

茶の実油を搾ってみました！

開催日 1月11日

場 所 南木曾町

内 容

南木曾町田立地区では古くからお茶の栽培が行われていますが、高齢化に伴い遊休化する茶園の増加が懸念されています。そこで、遊休荒廃茶園の有効活用を検討するため、他県産地で事例のある茶の実油の試作を行いました。

12月6日に遊休荒廃茶園から茶の実を採集し、1月11日にエゴマ油の適正圧に設定された搾油機械で搾油しました。エゴマでは約30%の搾油率に対し、茶の実油は約4.5%の油しか搾れませんでした。が、黄金色の油が搾れました。

今後、遊休荒廃茶園の活用方法として、茶の実油の有効性を検証する予定です。



左：茶の実の殻を剥いた状態

右：茶の実の殻がついた状態



茶の実油